

令和7年度
特選コース

第2回 入学試験問題
(2月3日 午後)

S特チャレンジ

国語
(50分)

注意

- 1 この問題用紙は、試験開始の合図で開くこと。
- 2 問題用紙および解答用紙に受験番号・氏名を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙に記入すること。
- 4 字数制限のある場合は、特別な指示がない限り、すべて句読点や「」「」などの記号を含んだ字数として解答すること。
- 5 印刷がわからない場合は申し出ること。
- 6 試験終了の合図でやめること。

東京都市大学等々力中学校

受験番号		氏名	
------	--	----	--

一 次の――線の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直して答えなさい。

- 1、表作の稲を刈って、麦の準備をする。
- 2、満潮になったので岸へ戻った。
- 3、夜中なのに留守であった。
- 4、船が寄港する。
- 5、読点を打たないと読みづらい。
- 6、飛行機がコウカを開始する。
- 7、母はキンゾク二十年になる。
- 8、入学記念にシヨクジュした。
- 9、時計のビヨウシンを見つめた。
- 10、ハンチョウとしてメンバーをまとめた。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

2区は山の中の集落を走るアップダウンの激しい区間だ。俺は上り坂に足を踏み入れるたびにスパートをかけた。坂に入って前のやつのスピードが弱まった時に、A 近づいてそのまま抜きさる。どんなふうに走ろうか。他のやつらがそんなことを考えているであろううちに、B 追い抜いてやる。最初の上り坂で、目の前を走っていた二人を抜いた。

六位だったのが、四位。俺の前にいるのは、あと三人だ。トップのやつは見えないところを走っているけど、前の二人の姿は見える。よし、捕らえてやる。俺は前のやつの背中をにらみながら、足を進めた。前に行くのは加瀬中学と幾多中学。記録会でもいい走りをしていたやつらだ。やっぱり本番でも強い。C 距離を詰めているものの、なかなか追いつけないまま、中盤に差し掛かってしまった。

2キロを越えたあたりで、田んぼが広がる大きな道に出た。沿道には応援のやつらもたくさんいる。「アがんばれ!」「イ行け!」などと、声が聞こえて、前のやつらのスピードが上がった。細い道をD 走っていた時とは、レースの雰囲気が違う。応援されてペースを上げるなんて甘い

走りだ。俺は今こそ間を縮めてやろうと腕を大きく振った。ところが、その分、「後ろ、きてるぞー」「エ上げろ！」と、前を走るやつらへの声援も大きくなって、加瀬中も幾多中も加速した。残念ながら市野中学の応援団はここにはいない。駅伝は6区間あるのだ。わざわざ俺が走る区間を選んで応援するやつなんているわけがない。

そのうち、後ろのやつへの声援も聞こえてきた。さつき抜いたやつらが近づいてくるのだ。ちきしょう。応援されて張り切りやがって。そう思いながらも、さすがに孤立無援な気分になってきた。いや、待て。大丈夫だ。俺はこういうの得意じゃねえか。^①全員敵で結構。喧嘩上等だ。そう自分に言い聞かせているうちに、頭に小学校駅伝のことが浮かんできた。

駅伝練習に参加していたころ、榊井とケンカをしたことがあった。俺が「お前、ケンカ売ってるのか？」とからむのに、榊井は「ケンカは売ってないよ。ヤクルトだったらお母さんが売ってるけどね」と言いやがったのだ。当時、「ケンカ売ってるのか」は俺の決まり文句で、「ごめん」と答えるのが正しい対処法だった。そのころの俺は、みんなのびびっている姿を見るだけで満足だったのだ。それなのに、榊井に妙な返答をされた俺はすっかりキレて、そのまま榊井を殴っていた。頬が赤くはれ口の横に切り傷ができた榊井は一瞬痛がっていたけど、すぐに「先生に見られたら面倒なことになるから、帰るわ。これ、兄弟げんかっことで。大田だって駅伝にはかけてるだろう」と帰っていった。翌日、五つ年下の弟しかない榊井は「いやあ、小一でも男って力が強いねえ」と軽口を叩いていた。

あの時も榊井は走るチャンスくれたのかもしれない。それなのに、俺はただか捻挫でそのチャンスを見送った。でも、今度は無駄にはしない。今度は俺が榊井にチャンスを与えてやる。

大きな道が終わり緩やかな細い道に差し掛かると、声援も消えレースも元のペースに戻った。ここからが勝負だ。三位との距離は50メートル、二位とも100メートルと離れていない。これくらいなら何とかできる。やつらはさつきの声援に応えたせいで、スタミナが減っているはずだ。ゴールまで残り1キロを切っている。もう時間がない。俺は一步の幅を広げた。だけど、距離は縮まらない。何度もスパートをかけたせいで、俺の走りも乱れているのだ。

ここで、へばっちゃだめだ。今日の朝、榊井は俺に「高校でも陸上するんだろ」と言った。高校のことなどわからない。けれど、今日で走るのを終わりにするのはいやだ。

今の間に上げておこうと力を振り絞った。しかし、速く足を動かそうと奮い立たせてみても、走り始めたころのようににはエンジンがかからず、追い抜けないまま最後の上り坂に差し掛かってしまった。さすがに中継地点付近は応援が多い。またもやレースが乱される。声援に押されて、前のやつらのスピードが上がる。負けるわけにはいかない。俺はもう一度前のやつの中をにらみつけた。その時だった。聞きなれた声がした。何度も何度も耳にした台詞が、俺の中に入ってきた。

「大田、お前ならやれる！」

小野田だ。沿道では小野田が叫びながら大きく手を振っている。

「お前は本当にやれるやつなんだからな！ 走れ！」

小野田は馬鹿^{ばか}みたいに叫んでいた。一つ覚えみたいに教師が口にする言葉。だけど、小野田のは少しだけ違う。② 本当はやれるやつじゃなくて、本当にやれるやつ。

ジローも渡部も小野田のクラスの生徒だ。③ でも、小野田はこの場所で応援することを選んでくれたんだ。

「おお」

俺は吼^ほえた。俺の最大限の力はこんなもんじゃない。もっともっと走れるんだ。俺は足がちぎれそうになるのを感じながら、身体を前に倒すように走り、そのまま三位の選手を捕らえた。小野田の声はまだ聞こえる。いったいどれだけでかい声で叫んでるんだ。でも、その声に押されて、俺は加速する。

応えたい。小野田の声に、俺にこんな機会を与えてくれた榊井に、俺に襷^{たすき}を繋いでくれた設楽^{したらく}に。そして、ジローに襷を繋げたい。

俺の頭は真っ白だった。酸素不足だ。けれど、かまわない。あと二人。一位のやつはとっくに見えなくなっているけど、二位のやつはもう少しで手が届く。絶対に抜いてやる。

最後の50メートルは下り坂で、ゴール地点がよく見えた。中継所には俺と同じ髪型のやつがいる。

「本番なんだから当然だろ？ ちょっとでも空気抵抗を省くためだぜ」

今朝のジローの言葉は、俺の用意していた言い訳と同じだった。ただ速く走るために刺^そっただけだ。そう言う予定だった。だけど、ジローに「な、大田」と言われて、俺はただうなずくだけだった。

丸坊主のジローはもう手を伸ばしている。そうだ、あの手に襷を渡すんだ。

俺はもう一度吼えて、転がりこむように前のやつを捕らえた。

3区

一位の走者が見えて、中継所が沸^わいた。予想どおり、加瀬南中が入ってきた。「大会区間新記録」という声が聞こえる。かなりのハイペースだ。この後、幾多西中、幾多中、加瀬中あたりが続いてくるだろう。そして、大田を含めいくつかの学校が一緒になって集団で入ってくるはずだ。

ところが、二位の選手はなかなか見えてこない。2区でこれだけの差が開くとは、加瀬南の強さは評判以上だ。一位と二位があいているとなると、大田がいるであろう五位六位ラインはどうなっているだろう。前の走者と離れていると走りにくいな。そう思っていると、とんでもないものが見えた。④ いや、まさかそんなはずはない。俺はもう一度目を凝^こらして見た。遠くに見えるのは大田だ。大田が叫びながら、いや吼えながら

走ってくる。

「ジロー、ジロー」

大田は必死の形相で向かってきた。^⑤ 鼻水も涙も出ている。

「ここまでここまで、ラスト！」

俺も叫んだ。

「ジロー、頼んだ！」

大田の叫びのような願いのような声は、襷を通してずしりと響いた。

「おっす」

俺はしっかりと襷を受け取った。のん気にはしてられない。すぐ後ろには三人の走者が来ている。俺は勢いよく踏み出した。

(瀬尾 まいこ「あと少し、もう少し」より)

問 一、
A D にあてはまる言葉の組み合わせとして最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|-----------|-------|---------|-----------------------|
| ア、A—淡々と | B—さつと | C—じりじりと | D—ぐつと |
| イ、A—じりじりと | B—ぐつと | C—さつと | D—黙々と |
| ウ、A—ぐつと | B—さつと | C—じりじりと | D—黙々と |
| エ、A—ぐつと | B—淡々と | C—ぐいぐいと | D—呆然と ^{ぼうぜん} |

問 二、——線ア～エのうち、他と言葉の用法が異なるものを一つ選び、記号で答えなさい。

問 三、——線①「全員敵で結構」とは対照的な気持ちを表している一文を文章中から探し、最初の五字を抜き出して答えなさい。

問 四、——線②「本当はやれるやつじゃなくて、本当にやれるやつ」とありますが、小野田先生が「本当にやれるやつ」と言ったのはなぜですか。その理由を説明した次の文の空欄にあてはまる言葉をそれぞれ指定された字数で考えて答えなさい。

小野田先生は大田の本当の

1、十字程度

 を心から

2、五字程度

 ことを伝えたかったから。

問 五、——線③「でも、小野田はこの場所で応援することを選んでくれたんだ」とありますが、この時の大田の気持ちとして最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、応援を力にかえて加速する他の中学の選手たちに、自分にも熱心に声援を送ってくれる人がいるのだと見せつけてやりたかった。
イ、小野田先生のクラスでもない自分を応援してもらい、小野田先生のクラスのジローや渡部に対して大きな優越感を覚えていた。
ウ、孤立無援だった大田だが、自分のクラスでもないのに応援してくれた小野田先生の気持ちに本心にうれしかった。
エ、孤立無援の状況でも、自分を叱咤^{しつたげ}激励^{げいれい}して奮闘しようとしていたのに、小野田先生の叫びで気持ちに乱れが生じてしまった。

問 六、——線④「いや、まさかそんなはずはない」とありますが、この言葉は読者にどのようなことを感じさせる効果がありますか。最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、大田の奮闘を目の当たりにしたジローがこの後号泣^{ごうきゅう}することを確信的に予感させる効果。
イ、大田の奮闘を大いに賞賛するであろうジローの心情を想像し、胸が高鳴る思いを感じさせる効果。
ウ、大田が奮闘してきた結果の素晴らしさにジローが冷静に対応すると想像し、不快を感じさせる効果。
エ、大田の奮闘や心情の変化がジローに伝わっていないことに激しい焦燥^{しょうそう}を感じさせる効果。

問 七、——線⑤「鼻水も涙も出ている」とありますが、それはどのような状態を表していますか。最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、やっと中継所までたどりつけたことで、感極まっている状態。

イ、何度も何度も吼えてきたことで、気迫があふれ出ている状態。

ウ、渾身こんしんの力をふり絞って走ってきたので、疲れが極限に達している状態。

エ、これ以上ないほど必死で走ってきたので、ぶざまな自分を顧かえりみる余裕もない状態。

問 八、——線オ・カ「俺」とありますが、それぞれ誰のことですか。文章中から探し、抜き出して答えなさい。

問 九、文章中で大田はどのような人物として描かれていますか。最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、強がってはいるが実は人並に人とのつながりを求めている。

イ、人一倍負けず嫌いだが、驚くほどのもろさを見せることもある。

ウ、生来一匹狼おおかみ的な性質を持ち、決して他者と相容あひいれない。

エ、仲間や教師との信頼関係を求める面を前面に出すことはない。

三 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

生物の世界は、究極的にはお互いが助け合って生きているのが本質だと私は思っています。 A、弱肉強食というのはごく普通のことです。

し、少なくとも表層的には、 ① 非情・残忍な生態を持つ生物種も少なくありません。そういった一例として、カマキリのメスが交尾相手のオスを行為の間に食べてしまうという生態はよく知られています。これに関する詳細な研究が、アメリカとオーストラリアの研究者から2016年に発表されていますが、食べられたオスの約90%のアミノ酸がメスに受け渡されており、メスの産卵期の非常に重要な栄養源となっていることがわかりました。その結果、相手のオスを食べたメスから生まれてきた卵の数は平均88・4個となり、食べなかった際の37・5個と比べて2倍以上になっています。 B オスは食べられることで、より多くの自分の子孫を残したことになります。

オットセイやアシカなどの (注1) ハーレム形成による性淘汰 (注2) も身につまされる話です。これらの海獣 (注3) は子育てを海中ではなく、岩礁 (注4) などで行いますが、繁殖期になるとこの岩礁上の営巣 (注5) の縄張りを巡ってオス同士の過酷な争いが始まります。勝ち残った強いオスは営巣に適した良い場所を確保し、そこで数十頭のメスを囲い込みハーレムを作って子育てを行います。メスを確保できるオスは全体の2割ほどと言われており、負けた8割のオスたちは少し離れた場所でオスだけの群れを作り、繁殖期を寂しく過ごすことになります。 ② これも次世代に強いオスのDNA (注6) を残しているという種としての本能であり、性淘汰と呼ばれる進化の仕組みと考えられています。

(中略)

③ こういった動物の生態は、現代人の倫理観からすれば、非情で残忍に映りますが、いずれの習性も生物学的には理解可能なもので、ちゃんと理にかなった部分があるのです。だからと言って、人間が同じことをして良いという話ではもちろんありません。 ア

C、改めてそのことを考えてみると、一体どうしてそれはいけないことなのでしょう？ たとえば (注4) ゲノムDNAなどの遺伝子配列から見れば、ヒトとチンパンジーの間に何か特別な違いがある訳ではありません。間違いなくヒトとチンパンジーはつながっており、生物学的には明確 (注5) に同じグループの生き物です。 D この自然界の中で、淘汰を受けながら現在の姿に辿り着いたという点も同じです。私たち人類も自然界の摂理 (注6) の中で生きている、ただの一動物という面があることは間違いありません。

一方、文明的な人間社会では人類と動物は明確に区別されています。過去には「道具を使う動物は人間だけ」とか、「言葉を使う動物は人間だけ」といったことも言われていました。しかし、道具を使う動物は他にも多くいますし、言葉についても発達の程度にこそ差はありますが、(注6) 霊長類、イルカ・クジラ類、鳥類、ワニ類など広範囲の動物で音声を使ったコミュニケーションがあることがわかってきています。チンパンジーに至っては、数字、アルファベットや漢字などの文字も理解します。では、どこに人間と動物の決定的な違いがあるのでしょうか？ イ

これまでの研究でヒトが他の動物と比べて格段に発達させている能力が、一つ知られています。それが「想像力」です。ヒトは自分の目の前にないことを想像して考える能力を持っているのです。「この宇宙はどうやってできたのだろう」とか、「この先、地球はどうなっていくのだろうか」とか、時間や空間を越えて思索をめぐらすことができます。それは哲学であつたり、宗教であつたり、そういった人間特有と思われる複雑な精神活動を支えている能力でもあります。

こういった人間の精神活動の中で、人間を人間たらしめているのは「他人の悲しみを想像して共感する能力」ではないかと、私は思っています。ヒトも動物の一種です。だからそのDNAに刻まれた本能として、他者への攻撃性や利己的な欲求といったものを持っています。それは仕方ありません。でも、その本能的な性質をヒトが抑制できるとしたら、それは他人の悲しみへの共感ではないかと思うのです。目の前で泣いている姿を直接見なくても、私たち人間は相手の心情をおもんばかることができます。そこにわずかな「救い」があり、それが「ヒト」を他の動物とは違う「人」にしているのではないかと、私は思うのです。㊦

オットセイがハーレムを作ってメスを独占するのも、一部の人間が富を独占するのも自然の摂理、どちらも生命の本質であり進化のために必要だ、という意見には確かに根拠があります。負けた奴は努力が足りないのだ。努力して勝った自分が総取りして何が悪い。そういった④新自由主義的な考え方にも一理あるでしょう。私は、自然界にそういう競争に基づいた「摂理」のようなものがあることを否定できませんし、人間社会にその「摂理」が入ってきてしまうことも、残念ながらある程度必要なことなのだろうと思っています。ただ、他人の悲しみに一瞥もせず、その「理」だけを主張するのでは、他の動物たちと何も変わらない。それでは「ヒト」であつても「人」でない。まさに「人でなし」です。我が家のイヌでさえ悲しみに共感してくれます。

⑤競争や淘汰といった「強い論理」が幅を利かせる人の世に、そしてこれからの未来に、何かの「救い」があるとしたら、それは他人の痛みへの共感を忘れない、それを基盤とした社会ではないかと思えます。競争を原理とした世界で、それはきれいごと、他人の痛みへの共感など競争には不利でしかない。自分が勝てば相手が負ける、その痛みをどう共感しろというのか。現実を考えれば、確かに簡単なことではありません。㊧

2020年に映画として公開され、日本歴代興行収入1位のヒットとなった「鬼滅の刃 無限列車編」ですが、作中の最大のヒーローと言つてよい煉獄杏寿郎は、子供だった頃、母に「なぜ自分が人よりも強く生まれたのかわかりますか」と問われます。「わかりません!」と答える杏寿郎に、母は「弱き人を助けるためです。生まれついて人よりも多くの才に恵まれた者は、その力を世のため人のために使わねばなりません。天から賜りし力で人を傷つけること、私腹を肥やすことは許されません。弱き人を助けることは強く生まれた者の責務です」と諭します。そして杏寿郎は、その母の教えを忠実に守り、弱い人たちを守るために鬼と戦い息絶えていきます。このメッセージは強者がその力で私腹を肥やすことを良しとする新自由主義への強烈なアンチテーゼとなつており、⑥この映画が人々の心をとらえた大きな要因であつたのではないかと思います。

私は、この自然界や人間の社会は、本当は⑦ジグソーパズルのようなものではないかと思えます。競争というのは、ある場所にはまるピースを

決める作業です。煉獄さんのように武に優れたものは、そのような人が収まるべき重要な場所に当てはまるピースです。どのピースが本当にそこにはまるのか、似た特徴を持ったピースの間で競争があるでしょう。しかし、煉獄さんのようなピースばかりでは、ジグソーパズルにはなりません。真ん中に収まる重要なピースもあれば、端っこのほとんど絵柄が含まれていないピースもあるかもしれません。しかし、そんなピースも一隅を照らしているのです。どんなピースもロールプレイ、つまり「その場所で自分の役割を果たしている」に過ぎないと思うのです。重要な場所にいるからと、他のすべてを支配して、何もかもを独占して良い訳はない。全体を完成させるために自分の役割を果たす。そう思った時、^⑧ ヒトは人になる。そう、私は思うのです。

(中屋敷均「わからない世界と向き合うために」より)

(注1) 「ハーレム」……………一つのオスの個体に対して複数のメスの個体が交配関係にある集団や群れ。

(注2) 「性淘汰」……………異性をめぐる競争を通じて起きる進化。

(注3) 「DNA」……………生物の遺伝情報を含む物質。

(注4) 「ゲノム」……………DNAに含まれている全ての遺伝情報。

(注5) 「摂理」……………自然界を支配している法則。

(注6) 「霊長類」……………霊長目の哺乳類^{ほにゅうるい}の総称。サル仲間がまとめられた分類群でヒトも含まれる。

(注7) 「おもんばかり」……………周囲の状況などをよくよく考える。思いめぐらす。

(注8) 「一瞥もせず」……………全く興味関心を示さないこと。「一瞥」は「ちらりと見る」の意。

(注9) 「賜りし」……………いただいた。頂戴^{ちやうだい}した。

(注10) 「アンチテーゼ」……………ある主張や思想に対立する反対の主張や思想。

問 一、

A

D

 にあてはまる言葉の組み合わせとして最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|----------|--------|--------|-------|
| ア、A—ただ | B—つまり | C—しかし | D—そして |
| イ、A—しかし | B—だから | C—ところで | D—さらに |
| ウ、A—あるいは | B—けれども | C—だから | D—つまり |
| エ、A—けれども | B—なぜなら | C—ただ | D—しかも |

問 二、——線①「非情・残忍な生態を持つ生物種も少なくありません」とありますが、これに関して筆者はどのように考えていますか。その説明として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア、一見非情で残忍に見える動物の習性も、生物学的には理にかなった仕組みであり、現代人にはそのような動物の習性から学ぶべき点が多くある。
- イ、一見非情で残忍に見える動物の習性も、生物学的には種の存続のために必要な仕組みであり、生物の世界は助け合って生きるところに本来の姿がある。
- ウ、表面的には非情で残忍に見える動物の習性も、本来は弱者を助けるための自然界の摂理であり、そのような仕組みを取りもどすことで現代人は救われる。
- エ、表面的には非情で残忍に見える動物の習性も、競争原理に基づいた自然界の摂理であり、自然界の一員である人間もその仕組みから逃れることはできない。

問 三、——線②「これ」の指し示す内容として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア、縄張り争いに負けた海獣のオスたちがオスだけの群れを作って繁殖期を寂しく過ごすこと。
- イ、メスを確保できる海獣のオスは全体の2割ほどで、残りの8割のオスが負けてしまうこと。
- ウ、繁殖期の争いに勝ち残った強い海獣のオスが、多数のメスを囲い込んで子育てをすること。
- エ、海獣は子育てを岩礁などで行うため、営巣に適した良い場所を巡り過酷な争いがあること。

問 四、——線③「こういった動物の生態」とありますが、どのような生態を指していますか。その説明として適当でないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア、子孫を残す確率を高めるために、同じ種族の個体の命も利用する自然界のありさま。
- イ、次世代に強い個体を残すために、弱い個体は排除されてゆく自然界のありさま。
- ウ、一部の個体だけが優遇されて、他の個体は不遇な目にあう自然界のありさま。
- エ、家族や子孫のために命さえも差し出して、自らを犠牲にする自然界のありさま。

問 五、文章中には、次の一文が抜けています。この文を入れるべき最も適当な箇所を文章中の□ア～□エから選び、記号で答えなさい。解答には□を付けず、ア～エの記号で答えること。

しかし、それでもなお、そこにしか「救い」はないと、私は思います。

問 六、——線④「新自由主義的な考え方」とありますが、これについて筆者はどのようにとらえていますか。その説明として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア、競争に勝った強者が富を独占することを良しとする利己的な考え方。
- イ、他人の悲しみに鈍感であつても何も悪くないと開き直る非情な考え方。
- ウ、強者がその力で私腹を肥やすことは許されないとする攻撃的な考え方。
- エ、競争に基づいた自然界の摂理は否定できないとする理にかなった考え方。

問 七、——線⑤「競争や淘汰といった『強い論理』」を簡潔に表現した言葉を文章中から四字で探し、抜き出して答えなさい。

問 八、——線⑥「この映画が人々の心をとらえた大きな要因」とありますが、「この映画が人々の心をとらえた」と筆者が考えるのはなぜですか。その理由として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、映画の中で示された「人よりも強く生まれたのは弱い人を助けるためである」という教えが、他人の痛みへの共感を基盤とした社会でのみ通用するようないごとの言葉だったから。

イ、映画の中で示された「強い者はその力を世のため人のために使わねばならない」という教えが、競争を原理とする非情な社会を批判する強いメッセージを持った言葉だったから。

ウ、映画の中で示された「天から授かった力で人を傷つけたり私腹を肥やしたりすることは許されない」という教えが、公平無私な社会を創る可能性に満ちた言葉だったから。

エ、映画の中で示された「弱い人を助けることは強く生まれた者の責務である」という教えが、煉獄杏寿郎を正しく導いて作中の最大のヒーローに育てた言葉だったから。

問 九、——線⑦「ジグソーパズル」とありますが、これはどのようなことをたとえた言葉ですか。それを説明した次の文の空欄にあてはまる表現を、文章中の言葉を使って三十字以内で答えなさい。

自然界や人間の社会とは、一部の強者だけが勝てばよいというものではなく、三十字以内ものだということ。

問 十、——線⑧「ヒトは人になる」とありますが、どういうことですか。それを説明した次の文の空欄にあてはまる言葉を、文章中から指定された字数で探し、それぞれ抜き出して答えなさい。

人間も動物の一種であるから1、十四字といったものを本能として持っているが、2、十九字によって本能的な性質を抑制することで、他の動物とは違うあり方で生きることが可能になるということ。

四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「^①本質以外のものは全部カットしちゃう」。地球温暖化現象の解明でノーベル賞を受賞した真鍋淑郎さん^{まなべしゅくろう}（92）の言葉である。一口に温暖化というが実に^②やっかいな現象らしい。

気温は複雑に振る舞う大気や海の動きに左右され、すずや火山噴火などの影響も受ける。真鍋さんは1960年代、地球全体の大気を地表から上空まで続く一本の柱とみなす「大胆な単純化」で解きほぐした。

画家にも自然は手ごわい相手のようだ。「単純に見えて複雑」^③「同一であって無限の変化」。近代日本画の巨匠^{きょしやう}で文化勲章^{ぶんくんとしやう}を受章した福田平八郎は、好んで題材にした水の特徴をこう評した。徹底した観察から^④対象が持つ造形の妙を抽出し、単純化を試みた。

今月で没後50年を迎え、大阪中之島美術館で回顧展^{かいこ}が開催されている。とりわけ肌を感じない風でも様子が変わる湖面に触発^{しよくはつ}されて描いた「漣」^{さざなみ}は胸を打つ。

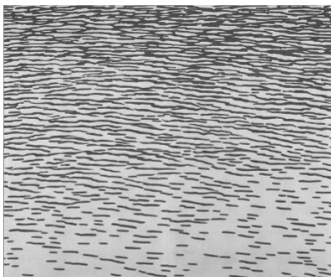
本質にこだわる2人の成長に重要だったのは異質との出会いだ。真鍋さんは博士号取得後、個性を重んじる米国^{（注2）}に渡った。因習の強い京都画壇^{がだん}しか知らなかった福田は、東京を拠点にする洋画家や評論家らのグループ「六潮会」^{りくちようかい}に加わった。参加していなければ「^④つい自分の狭い世界^{せま}の中で、ひとりよがりな生活が続けてしまったかもしれない」と述懐した。

今、全国で卒業式が挙行されている。4月からの新天地には苦難が待ち受け、失敗することもあるだろう。福田は、こう残す。「^⑤其失敗^{そのしぱい}が其後で、何かをもたらしてくれる種になるに相違ない」

（毎日新聞「余録」より）

（注1）「妙」……いうにいわれぬほどすぐれていること。きわめてよいこと。

（注2）「米国」……アメリカ（亜米利加^{あめりか}）合衆国の略称。



「漣」重要文化財
1932（昭和7）年
大阪中之島美術館蔵
（毎日新聞社HPより）

問 一、——線①「本質以外のものは全部カットしちゃう」を言い換えた言葉を文章中から三字で探し、抜き出して答えなさい。

問 二、——線②「やつかいな」とありますが、それはなぜですか。その理由として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、地球温暖化現象を解明するためには、海外で研究をする必要があったから。

イ、地球温暖化には、地球のさまざまな事物や作用が関係しているから。

ウ、地球上の自然現象は、画家にとっても手ごわいものだったから。

エ、地球全体の大気を一本の柱とみなせるようになるまでの苦労は、計り知れないから。

問 三、——線③「対象が持つ造形の妙」とは具体的にどのようなことですか。文章中から一文で探し、最初と最後の三字を抜き出して答えなさい。

問 四、——線④「つい自分の狭い世界の中で、ひとりよがりな生活を続けてしまったかもしれない」と同じ意味を表す言葉として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、能ある鷹は爪をかくす

イ、同じ穴の貉むじな

ウ、井の中の蛙大海を知らず

エ、河童の川流れかわづ

問 五、——線⑤「其失敗が其後で、何かをもたらしてくれる種になるに相違ない」とありますが、この言葉をとおして筆者はどのようなことを伝えようとしていますか。最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、新しい環境での失敗は名誉な賞の伏線になるため、失敗を恐れない方がよい。

イ、さまざまな失敗の積み重ねこそが、巨匠と呼ばれる存在への近道である。

ウ、新天地での苦難は誰もが経験するものだから、あまり心配しなくてもよい。

エ、異質との出会いによって経験する失敗は成長の糸口となるので、恐れてはならない。

[illegible]

〈受験生はこれより上段には記入しないこと〉

〈受験生はこれより上段には記入しないこと〉

6		1	
	コ ウ カ		表 作
7		2	
	キン ゾク		満 潮
8		3	
	シヨク ジュ		留 守
9		4	
	ビヨウ シン		寄 港
10		5	
	ハンチ ヨウ		読 点

二

問一

問二

問三

問四

2	1
5	
	10

問五

問六

問七

問八

オ

カ

問九

三

問一

問二

問三

問四

問五

問六

問七

問八

問九

30	20	10

ものだということ。

問十

2	1
	(14)
(19)	
	10

四

問一

問二

問三

最初

)

最後

問四

問五

令和7年度 特選コース（S特チャレンジ）

第2回 中学校入学試験問題
〔国語〕

解答用紙
(2月3日午後)

注意事項

- ・解答は解答欄の枠内に濃くはつきりと記入して下さい。
- ・解答欄以外には何も書かないで下さい。

氏名

受験番号

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

評価点